

# 議会だより



# にき

令和4年度決算

貯金（基金）残高 25億3千万円

## CONTENTS

決算特別委員会 **令和4年度決算を徹底審査** 4

**第3回** **新体制による初の定例会** 6

Town NTKI assembly **定例会** **町政のそこが聞きたい 一般質問** 2人の議員が登場 9

全員協議会 **本町に合った再生可能エネルギーは** 12

議会HPは  
コチラから  
Check!

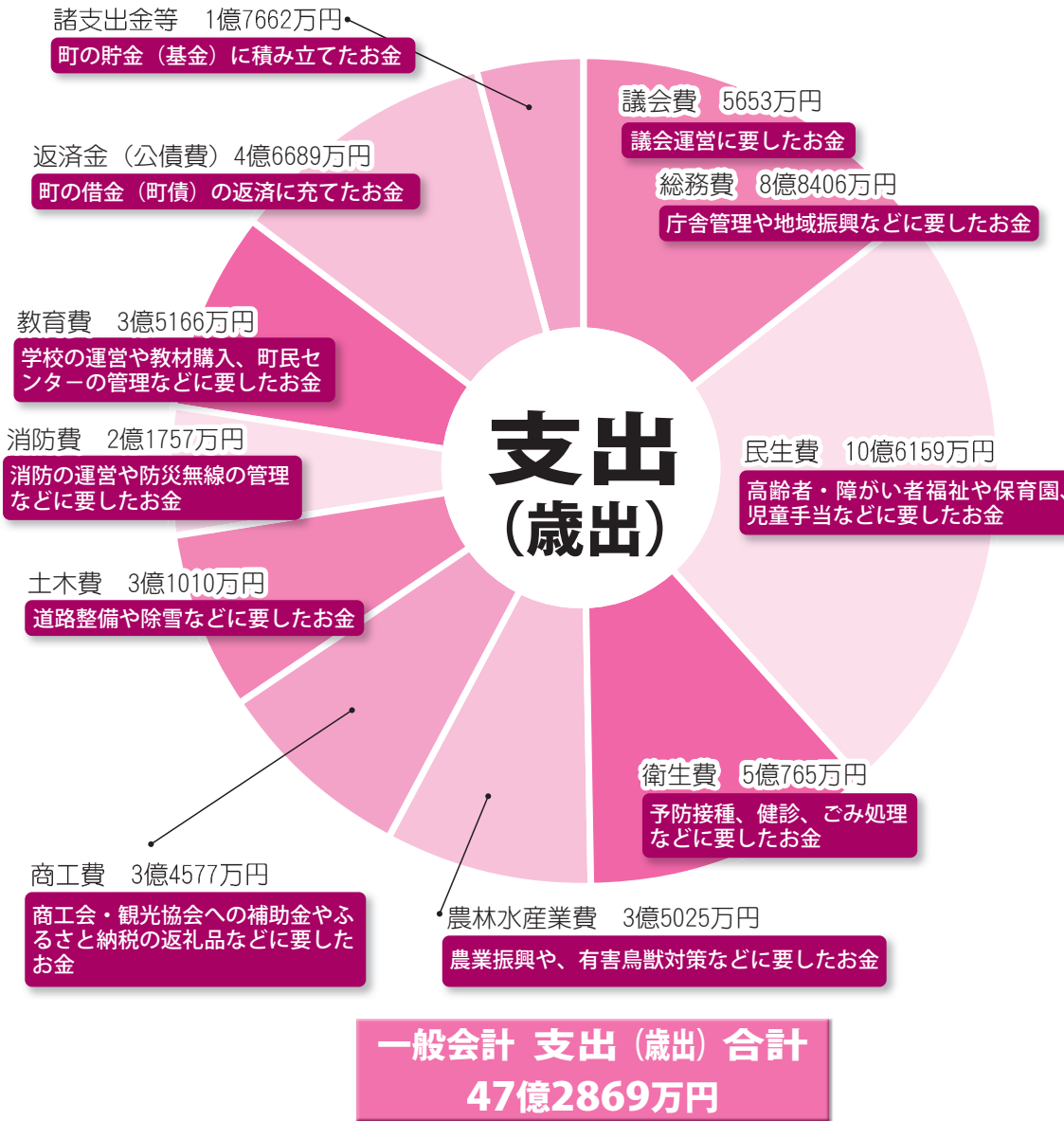


# 25億3千万円

## 令和4年度 決算特別委員会

9月22日・  
10月3～4日

### 前年度比約2億3千万円の増



令和5年第3回定例会において、令和4年度一般会計、国保・簡水・後期高齢者医療の各特別会計決算認定が提案されました。

これに伴い、特別委員会を設置して、委員会に付託し審査することを決め、9月22日に「令和4年度各会計決算特別委員会」を設置し、正副委員長の互選を行いました。10月3日から決算書等の説明や質疑を行った後、討論・採決を行い、すべての会計を『認定すべきもの』と決定し、4日に閉会しました。

なお、委員会の審査報告書は、12月下旬開催予定の令和5年第4回定例会に提出します。

### 令和4年度各会計収支(歳入・歳出)一覧 ※カッコ内は前年度比

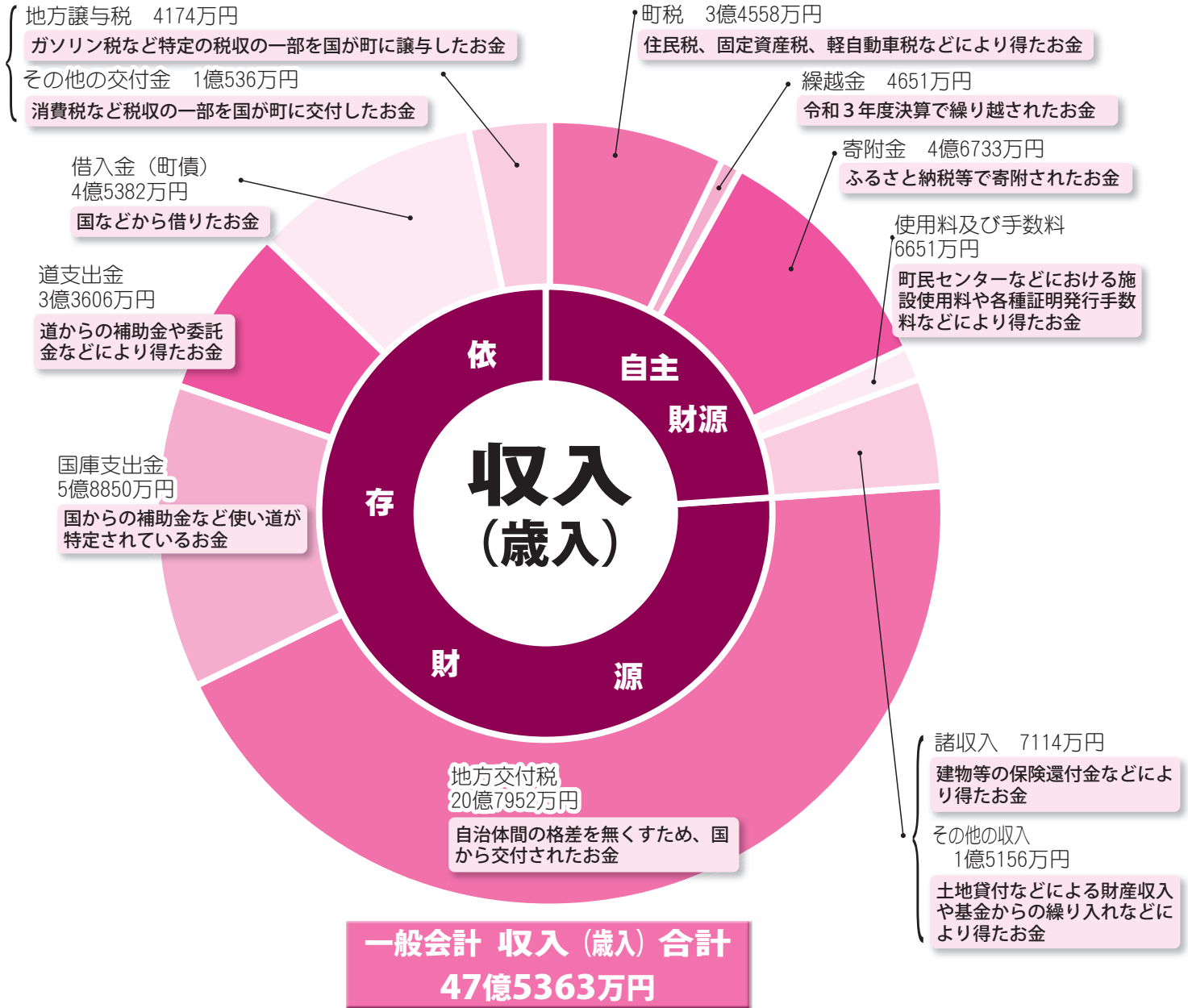
会計名	収入(歳入)	支出(歳出)	差引	
一般会計	47億5363万円【2.2%増】	47億2869万円【2.7%増】	2494万円	
特別会計	国民健康保険事業	1億9595万円【2.6%減】	1億9569万円【2.6%減】	26万円
	簡易水道事業	4億7927万円【7.7%増】	4億7818万円【7.7%増】	109万円
	後期高齢者医療	7215万円【4.7%減】	7208万円【4.5%減】	7万円

令和4年度決算認定は、12月定例会で可否(認定・不認定)を決定しますので、採決結果は次号(第143号)の議会だよりでお知らせします。

# 令和4年度

# 決算

# 貯金(基金)残高



令和4年度は、町の借金が前年度比395万円の微増となりました。

町の貯金(基金)は令和元年度以降増えており、令和4年度は前年度比2億2602万円の増となりました。

# 令和4年度決算 徹底審査

ここでは、各会計決算特別委員会で行われた質疑や各委員からの提言を要約してお知らせします。

委員会での質問数 **135**回

地域おこし協力隊 今月の活動レポート Activity Report



町の広報には毎月活動報告が掲載されています

## 総務費

### 地域おこし協力隊関係経費 地域おこし協力隊の活動は

6名の隊員がいるが、活動を町民に示すことを求めている。未来創生係長 広報等の他、令和4年度からはインスタでの周知も開始した。町民向けのPRの機会は今後もどんどん増やしていきたい。



野崎



定植本数は増加しています

## 農水費

### 仁木町新戦略作物導入支援事業 ヘーゼルナッツの取組は

令和3年度から本事業を行っているが、町内の栽培面積と定植本数は、農政係長 令和3年度は373アールで、121本増加し、令和4年度はさらに614アールで、1840本増加した。



嶋田



オンライン会議の回数は多くなりました

## 総務費

### 新型コロナウイルス感染症対策事業 購入金額は適正か

オンライン会議用の中古ノートパソコン6台の購入費が約51万円となった背景は、情報防疫係長 ウイルス対策や、OSがウィンドウズ11であること、作業効率等を考慮した際にある程度のスペックが必要なたためである。



山内



屋根の上の除雪は特に危険が伴います

## 土木費

### 町営住宅維持管理経費 大江団地の空き家の除雪は

大江団地の空き家の除雪は町の職員が実施しているが、危険が伴うため委託してはどうか。建設課長 管内の平屋の町営住宅の除雪状況について確認しながら検討していきたい。



木村



ワインのPR事業として定着しつつあります

## 商工費

### ワイン産地持続化事業 ワインバスの運行は

利用人数と、利用した方の産業課主幹 令和4年度の利用者は263名である。町内での消費額については、アンケートの結果を見ると5千円〜1万円が50%を超えている状況である。



前田

## 教育費

# スキーリフト券支給事業経費 シーズンの利用は



どのくらい利用されているのでしょうか



町内の小学1年生にシーズン券を無料配布しているが、利用状況は

生涯学習係長

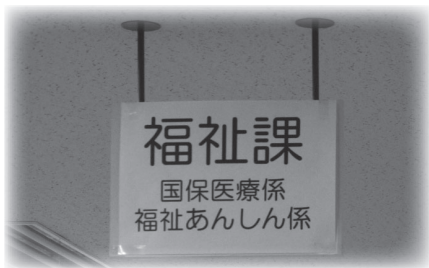
20名に配布したが、利用状況は把握していない。

教育次長

聞き取りやアンケート等で事業効果を検証していきたい。

## 国保特会

# 国民健康保険事業 繰入金減額の理由は



一般会計繰入金は約1千万円の減額となりました



一般会計繰入金金が下がった要因は。

国保医療係長

一番大きい要因は、市町村の責によらない理由に基づいて交付される財政安定化繰入金の減によるものである。

各会計決算特別委員会の審議を経て、仁木町議会として左記の提言書を町側へ提出しました。

## 提言書

令和4年度各会計決算特別委員会では、令和5年9月22日に第1回目の委員会を開催し、10月3日及び4日に実質審査を行い、以下の2項目の提言を取りまとめました。

町長におかれましては、本提言を尊重し必要な予算措置等を講じていただきますよう、お願いいたします。

### 1 業務の引継ぎについて

業務の引継ぎについては、書類の管理も含め、現状の問題点の洗い出しを行い、不備の無いよう徹底していただきたい。特に書類管理については、厳格な管理に努めると共に、管理体制の再検証についても検討していただきたい。

### 2 有害鳥獣駆除対策について

有害鳥獣による被害の発生時や捕獲時の対応については、行政と町民で考え方に乖離があると思われる。鳥獣被害対策実施隊の役割も含め、条例や規則に基づいた行政の対応については、町民の理解を促進するために、広報等での積極的な周知について検討していただきたい。

## 各会計決算審査意見書（抜粋）

# 職員は能力を遺憾なく発揮し より良いまちづくりを

一般会計において、コロナ禍という厳しい経済情勢の中で、歳入の要である町税の確保に向け、徴収努力の成果により、滞納状況が大幅に改善している。今後も適切な徴収対策を講じ、滞納解消に努めていただきたい。

町税以外の歳入では、ふるさと納税寄附金が約1千万円の減収となった。本町の貴重な財源であり、町財政に大きく寄与していることから、引き続き本町の特性を活かした返礼品の確立を目指し、寄附金の増収に努めていただきたい。

また、奨学金返還金等において、調定事務の一部が遅れが見られた。今後においては、適正な執行管理に努めていただきたい。

国民健康保険事業特別会計について、国民健康保険財政調整基金は令和4年度に約1千3百万円の取崩しを行っており、

現在の基金残高は約1億2千万円となっている。今後も基金残高の推移に注視し、健全な国民健康保険事業の運営に努めていただきたい。

国内では、新型コロナウイルスが5類感染症に引き下げられ、経済活動は回復傾向であるものの、物価高騰により、住民生活や地域経済にも様々な影響を及ぼし、個人消費の落ち込みや所得の減少など、社会全体がこれまでに経験したことのない経済危機に直面している状況にある。

全ての町民が、安全で安心して生活できる町を目指し、職員一人ひとりが本町のおかれている厳しい財政状況をしっかりと認識し、それぞれの能力を遺憾なく発揮し、より良いまちづくりが進められることを要望したい。

監査委員 原田 修  
監査委員 今井 聡裕

# 新体制による

# 初の定例会

令和5年  
第3回定例会

9月22日



## 定例会のあらまし

第3回定例会は、9月22日に開会し、同日閉会しました。町から、決算認定、補正予算、規約変更、人事案件が上程され、決算認定を除く全ての議案を可決しました。（決算認定は、特別委員会を設置して付託）また、令和4年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率の報告がありました。

議員からは、3件の意見書が提出され可決しました。また、一般質問では、2人の議員が登壇し、町長に考えを問いました。

## 補正予算

### ◇一般会計（第3号）

一般会計補正予算は、にき保育園の園児等の管理システム導入補助金、新型コロナウイルスのワクチン秋接種に関わる接種委託料、銀山コミュニティの拠点づくりに向けたワーキングチームへの謝礼金や、温度制御付き育苗ハウス導入補助金等による追加補正等が提案され、審議・採決の結果、**全員賛成で可決**しました。

## 質疑あれこれ



全国的に新型コロナウイルス感染が増加・拡大している傾向にあるが、今回のワクチンは前回のものとどう違うのか。

**福祉課参事** 今回は9月20日から秋接種ということで、1番世界的に流行っていると思われるXBB株に対して有効であるワクチンが承認されたため、そのワクチンを使っている。



今回の委託料は予算上、何名分になるのか。内容について説明いただきたい。

### 福祉課参事

今回の対象は生後6か月以上であり、大人は過去に最低2回打っていれば対象となる。幾つかの年齢で分けて、接種対象者と過去の接種率を勘案した予定接種率から算出し、合計で2303人分を予算としてみている。



季節性のインフルエンザが流行しているということで、防ぐための広報活動は。

### 福祉課参事

10月の広報で案内させていただく他、老人クラブや、保健師や栄養士が行っている教室等、色々な場面で周知をし、ワクチンを打っていただけるような働きかけをしていきたい。

## 人事案件

関井教育委員会委員の任期満了に伴い、新教育委員に吉本峰也さんを任命することに對し、**全員賛成で同意**しました。

### ◆教育委員会委員

吉本峰也さん

（北町）



## 令和5年度各会計補正予算結果

補正額

予算総額

・一般会計（4回目の補正）

1959万4000円増

54億8401万9000円

## 決算認定

### 特別委員会を設置し 閉会中に審査

令和4年度一般会計及び3特別会計（国民健康保険事業・簡易水道事業・後期高齢者医療）の決算認定は、**特別委員会を設置して付託し、閉会中に審査すること**に決定しました。

### ▼令和4年度各会計

#### 決算特別委員会

委員長 上村智恵子  
副委員長 宮本 幹夫

※議長を除く、8名の委員により構成

※関連記事2〜5ページに掲載

## その他の議案

▼北海道市町村職員退職手当組合規約を変更するための協議について

### 全員賛成で可決

## 報告

令和4年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率の報告がありました。  
健全化判断比率のうち

実質公債費比率は、前年度と同値、その他の比率は黒字となり、依然として健全な水準を保っており、今後も健全な財政運営に努めることが重要です。

### ◆実質赤字比率（早期健全化基準15.0）

・財政運営の深刻度を示すものです。

令和2年度	令和3年度	令和4年度
—	—	—

※黒字のため、算定されません。

### ◆連結実質赤字比率（早期健全化基準20.0）

・一般会計と特別会計を合算し運営の深刻度を示すものです。

令和2年度	令和3年度	令和4年度
—	—	—

※黒字のため、算定されません。

### ◆実質公債費比率（早期健全化基準25.0）

・資金繰りの危険度を示すものです。

令和2年度	令和3年度	令和4年度
9.8	9.2	9.2

### ◆将来負担比率（早期健全化基準350.0）

・将来財政を圧迫する可能性を示すものです。

令和2年度	令和3年度	令和4年度
—	—	—

## 質疑あれこれ

佐藤 地方公共団体の財政の健全化に関する法律の目的と背景は。

### 町長

財政の健全性に関する比率の公表の制度を設け、当該比率に応じて地方公共団体が財政の早期健全化及び財政の再生並びに公営企業の経営の健全化を図るための計画を策定する制度を定めること等であり、夕張市の財政破綻により法律が変わり、今に至っている。



佐藤

この4つの比率のうち、1つでも基準を超えるとどうなるのか。

### 財政課長

財政健全化計画を定めることとなり、その後は道との同意等が必要になり、勝手な財政運営ができないようになっていく。



## 佐藤町長の行政報告

### 銀山地区でタウンミーティングを 開催しました

銀山地区におけるコミュニティ活動は、特色ある活動が持続的に展開されている一方で、コミュニティ活動の拠点となっている各施設の老朽化も進むなど、多くの課題が山積しています。

タウンミーティングは、これらの課題を地域と行政が一緒になって、地域の活性化が図られるよう、自主的な活動を支援し、銀山地区におけるコミュニティ活動を維持・発展させていくことを趣旨として開催したものです。

当日は23名が参加され、町から地域の状況について話題提供や今後の検討に向けての考え方を話しし、地域の皆さまからも多くのご意見を頂戴しました。



## 岩井教育長の教育行政報告

### 小中一貫教育の取組状況について

令和8年度に導入する小中一貫教育の実現に向け、北海道の事業である学校種間連携サポート事業を活用し、後志教育局のアドバイザーや指導を受けながら進めているところです。

銀山地区義務教育学校は、小学校と中学校間の接続を円滑にするため、現行の「6-3制」から「4-3-2制」にすることが決定しました。

校舎分離型の小中一貫教育を目指す仁木地区の小中学校については、9年間を通じた指導計画やランドデザインの作成に向けて進めています。

国民の命と健康を守れ！

# 国立病院の

## 機能強化を要望

令和5年  
第3回定例会

9月22日



### 意見書

▼国立病院の機能強化を  
求める意見書

提出議員 上村智恵子  
賛成議員 前田 春奈

戦後最悪といえる新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって、日本の医療体制のせい弱さが浮き彫りとなり、医療崩壊の危機に直面する事態となった。

国民の命と健康を守る



重症化を防ぐためにワクチンの接種を

のは国の責務であり、そのためにも全都道府県にネットワークを持つ、国立高度専門医療研究センター及び国立病院機構病院が新興感染症対策など採算の取れない、セーフティネット系医療において中心的役割を果たせるよう機能強化することを要望するもので、審議・採決の結果、**全員賛成で可決**し関係機関に提出しました。

## 活力のある森林づくりや

## 道産木材の利用を要望

▼ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書

提出議員 野崎 明廣  
賛成議員 嶋田 茂

本道の森林は全国の森林面積の約4分の1を占め、国土保全、地球温暖

化防止、林産物の供給等の多面的機能の発揮が期待されており、これらの機能を十分に発揮させるためには、森林資源の循環利用を進める必要がある。

森林を将来の世代に引き継ぎ、環境への負荷の少ない循環型社会を形成



町有林も定期的に更新しています

▼国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書

提出議員 佐藤 秀教  
賛成議員 嶋田 茂  
**全員賛成で可決**



### その他の意見書



# 一般質問

第3回定例会の一般質問には、2人の議員が登壇しました。  
紙面の都合により、内容を要約してお知らせします。

# 町政のそこが聞きたい



さとう ひでのり  
佐藤 秀教 議員

地域力創造アドバイザー制度の活用成果は

10



うえむら ちえこ  
上村智恵子 議員

熱中症に関する対策は  
JR在来線の存続問題について

11

こきポーのなになに？

一般質問とは



一般質問とは、議員が町政全般にわたり、執行機関に対して事務の執行状況及び将来に対する方針等について所信をただし、あるいは報告、説明を求め、又は疑問をただすことです。

一般質問の詳しい  
内容はコチラから  
**Check!**

(第3回定例会)



次ページは 一般質問 佐藤議員・上村議員



さとう ひでのり  
佐藤 秀教 議員

# アドバイザーを活用した成果は

## 町長 地域課題解決の取組を実施した

**問** 地域力創造アドバイザー制度を活用する具体的な目的は。

**町長** 関係人口の創出、観光振興、SDGsへの対応などの地域課題の解決に向け、現状や対策などのアドバイザーや助言をいただき、民間企業との連携を通じた事業展開や人材育成を目的として実施している。

**問** 人事評価制度は、組織全体の士気の高揚や公務の能率の向上を挙げているが、アドバイザー制度を活用してその効果がどのように反映されているか。

**町長** 職員は民間的発想や視点、そういうものを養う機会が多くない。そういう意味で公務員に求められる役割というのは以前よりも変わってきているが、それに対応できな

ければ地方創生が図れないと思っている。アドバイザー制度を活用して2年経過するが、今養ったことが若い職員も含めて将来的に発揮されることを長いビジョンでみている。

**問** フルーツパークにきの道の駅構想では、今年度役場内にプロジェクトチームを発足させ、アドバイザー2名を加えて今年度中に基本構

**町長** 現在プロジェクトチームを総勢9名で立ち上げ様々な地域に視察に行き、研修をしてきているところである。1名が退任されたことで、代替としてアドバイザーが必要な部分

は、行政としても認識している。

**町長** それを補うため、観光庁の「広域周遊観光促進のための専門家派遣事業」というものがあり、道の駅に非常に長けている、または実績のある方々を公募して、条件が合致すれば採用する方向で考えている。

アドバイザーが講師のワインセミナーも開催されました



アドバイザーが講師のワインセミナーも開催されました

ニキボ-の仮に仮に？

### 地域力創造アドバイザー制度とは



市町村が、地域力創造のための外部専門家を招へいして、地域独自の魅力や価値を向上させる取組を行う場合、外部専門家に関する経費を総務省が支援する制度です。



うえむら ちえこ  
上村智恵子 議員

# 函館本線山線も再検討すべき

## 町長 バス転換の中で最善の方策を

**問** 並行在来線運行期間については、並行在来線山線は最低でも新幹線延伸開業までは運行維持していただきたいが、町長の考えは。

**町長** 上村議員と同じ考えである。開業と同時に並行在来線を廃止するということが最初から来ているため、JRも多分そのような思っていると考えている。

**問** 余市・小樽間について、バス転換で鉄道と同程度の輸送力を確保できるのか、疑問の声が上がっている。もし、再度余市町まで鉄道を残すという考えに至った時に、本町はどう考えるか。

**町長** 非常に歯がゆい部分もある。残せることがあればそれに越したことはないが、町で負担をできるのかという部分では、とてもできないと考える。

# 小中学校における熱中症対策は

## 教育長 大規模改修時冷房設置を検討

**問** 今年の夏の本町における熱中症による救急搬送者数は。

**町長** 5月から9月9日の期間において6名となっている。

**問** 極端な高温時に暑さを避けるための「クーリングシエルト」を町で指定する考えは。

**福祉課参事** クーリングシエルトの指定については、首長の指導の下で行うこととなっているため、提案していきたい。

**問** 命を守るシエルトとして、学校の保健室には来年度真っ先にとりつか、必ずつけてほしいが、いかがか。

場所でもあるため、その部分については、各校の予算要求、また、ヒアリングにこれから入るため、その段階で検討していきたいと考えている。

**教育長** 保健室と体調が悪い子どもが集まる



今年の夏は特に気温が高い日が続きました

# 本町に合った

## 全員協議会

10月5日

# 再生可能エネルギーは

バイオ炭製炭炉

10月5日の全員協議会では、令和5年度仁木町エネルギー転換実証事業委託業務に関する件について協議しました。

本町では、役場庁舎等複合施設の屋上や壁面を活用した太陽光発電パネルの設置に向けた調査や野焼きによるダイオキシン等の排出解決のため、バイオマス発電に係る事業計画の策定を予定しており、今年度の事業経過や委託業務の内容についての説明を受けました。

### 質疑あれこれ

**Q** 古平町の庁舎では南面の窓全てに太陽光発電機能を備えていると聞いたが、本町では検討できないのか。

**A** 検討している。メーカーに確認したところ、太陽光パネルよりは発電量が落ちる点、単価が高い点、取付可能なタイプが限定される点などのリスクを確認しているが、今後提案させていただく予定である。

**Q** この事業を進めるに当たって、どれだけの費用対効果があるのか等、書面ではなく、現地に行つて調査する必要があったのではないか。

**A** いわゆる物を作るとかで、定型化・平準化されているものではなく、今後、町としての独自性

をもつたものをリスクを伴つた中で実証していくという事業である。

トマトの剪定枝を含めた、バイオ炭という部分で仁木町独自の資源を活用したエネルギー化の実証事業であり、仁木がモデルとなつて全国に発信していくような内容であるため、趣旨を踏まえた中で事業展開に理解を頂きたい。

**Q** プール横の町有地に縦型太陽光パネルを建て

た時も、大丈夫なのかと問い合わせがあった。今回は、煙が出るという話なので、町民からの理解を得られるように周知徹底いただきたいが、いかがか。

**A** プールの関係で、そのような声があるというのは初めて伺つた。今回のバイオ炭については、周辺住民の方に理解していただけるよう詳しく説明したい。また、町民に対する説明の場を設けたい。



縦型太陽光パネルは降雪地域で有効とされています

## 再度の陳情 風力発電



### ▼件名

〔仮称〕古平・仁木・余市ウインドファーム事業〕に反対する陳情

### ▼提出者

〔仁木町の風力発電を  
考える会〕

代表

穂積 豊 仁

令和5年第3回定例会では、「仁木町の風力発電を考える会」から『「（仮称）古平・仁木・余市ウインドファーム事業」に反対する陳情〕が提出され、**総務経済常任委員会に付託し、審査**することに決定しました。  
陳情の内容は以下の通りです。

### 陳情要旨（原文）

事業主・関西電力株式会社による「（仮称）古平・仁木・余市ウインドファーム事業」計画に全面反対し、ここに白紙撤回を求めます。

#### 【反対理由】

- ①土砂災害・水質悪化の懸念
- ②自然生態系の破壊と鳥獣移動による人身危害や営農被害の懸念
- ③（超）低周波音などによる健康被害の懸念
- ④建設計画地が社会福祉施設に近接する懸念
- ⑤風力発電が風で回転していない根本問題について

建設予定地に近接する銀山では約9割、仁木町全体では約4割、道内外のネット署名を合わせて約1万6000筆の署名が集まり、町並びに議員が反対意思を無視できない現況にあります。

まず、住民の立場に立つて意見を聞き、議員相互の活発な議論を充分尽くし、町会議員として信任付託の責を果たして頂きたいと思えます。

熱心かつ誠実な審議のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

こキボ一の森に花に？

### 陳情とは



陳情とは特定の事項についての利害関係を有する住民が、官公署にその実情を訴え、当局の適切な措置を要望する行為のことですが、法的保護を受けるものではありません。

審査にあたっては、通常、日時を要することから、議会の議決を経て、所管の常任委員会等に付託され、委員会で内容や提出理由等を聞き、審査を行い、本会議に諮って「採択・不採択」を決定します。

採択された陳情は、必要に応じてそれぞれの関係のある執行機関に送付され処理されることになります。議会には、その処理の経過や結果について報告を受けるなどし、関心を持ち、住民に対する政治的責任を果たすことが求められています。



# 色々な視点からたくさんの方の意見を

## 酒井 雄大<sup>かつひろ</sup>さん(銀山)

連載32回目は、銀山在住の酒井さんファミリーを紹介します。奥様とお子さん2人の4人家族です。お仕事は農産物や食品を扱う会社に勤めています。

◎ 仁木の子育て環境はどうですか。

すぐ近くの支流に鮭が上ってきたり、道路脇にぐみの木が生えていたり、自然に恵まれていると感じます。銀山の大自然の中で子育てができて、とても満足しています。

◎ 仁木町の将来について、どのように感じていますか。

銀山保育所は、なんとしても維持してほしいです。ありがたいことに、銀山地域の方は様々な取組を行っており、とても魅力的な地域ですが、保育所が無くなってしまつと、子育て世帯は移住先として選ばないでしょう。移住の受入先として、可能性を絶つてしまつようなことはしないで欲しいと思います。

◎ 議会を傍聴したことはありますか。興味はありますか。

傍聴したことはありません。発言する議員と発言しない議員とに、偏りがあると思います。



(取材・インタビュー 野崎明廣)

最終的な結論は同じでも、そこに至る考え方は議員の数だけあると思うので、色々な視点からの意見をたくさん出して、町政を盛り上げてほしいと感じます。

◎ お子さんに対してメッセージを！

大自然の中で、誰も彼もどんな生き物とでも、手を繋ぎ、助け合つて生きていけるよう育ってくださいね。

「自然の中で子育てをしたい」という思いから、昨年、仁木町へ移住した酒井さん。

近年、人口減少により、学校なども集約化されている中で、銀山地区の在り方はとても魅力的だったそうです。

移住者としての貴重な声を、これから地域づくりのヒントとしたいと強く感じました。

まちのイベントを紹介!



## 季節料理 ぐぶし

### 板前 木下 義光さん

「ぐぶしの板さん」として、YouTubeで2千万回以上の視聴回数を誇る木下さんは、12歳から夕張で日本料理の修業を始め、東京新宿、銀座で修行を重ね、板前として日本各地で腕を磨き、8年前に本町の砥の川に「季節料理ぐぶし」を開店しました。後志管内で提供している店は少ないというスッポン料理と、お店の周りのアジサイを売り込んでいる木下さんですが、木下さんの人柄に惹かれて来店されるお客さんも少なくはないでしょう。

「地元の方はわからないと思うが、海、山、川が近くにあり、米やくだもの、野菜が採れ、札幌にも近い環境はなかなかない。」と仁木町の魅力を語る木下さん。

議会に対しては、「田舎の良さを売りに、気張らず、急がず、仁木町は少しずつ変わってほしい。上手いかないことも多いけれど、ケチをつけたりかわいそう。楽しいこつよ。」とのアドバイスをいただきました。

インタビューの最後には「富良野のラベンダーや、東藻琴の芝桜のように、『アジサイと言えは仁木』となるくらい、アジサイを増やしたい。」と、今後の展望を語っていただきました。夏はアジサイを見ながら料理を楽しむ、冬は木下さんとの軽快なトークを楽しみながら料理を食べる。など、季節ごとの楽しみ方があるお店に、みなさんも行ってみたいはどうでしょうか。

(取材・記事 佐藤秀教)



YouTubeで板さんの雄姿をチェック!

## 次の議会は 12月 定例会

(12月下旬開催予定)

◆編集・発行責任者

議長 横関 一雄

◆議会広報編集特別委員会

委員長 嶋田 茂

副委員長 佐藤 秀教

委員 前田 春奈

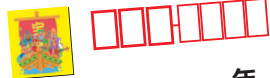
山内 健生

木村 章生

野崎 明廣

宮本 幹夫

上村 智恵子



### 年賀状等の あいさつ状の禁止

議員は、選挙区内の方に答礼のための自筆によるものを除き、年賀状等の挨拶状を出すことは禁止されています。ご理解をお願いします。